

職場のコミュニケーション研修

特徴 と ねらい

チームケアを推進するためには、スタッフ同士の連携が欠かせません。簡単なアセスメントツールを取り入れ、自分の対人傾向を知り、話し方・聴き方のレベルアップを図ります。職員同士のコミュニケーションにとどまらず、ご利用者・ご家族との対応にも活かせる内容です。

■プログラム【1.5～2時間】

時間	項目	内容
1.5 時間 ～ 2時間	■オリエンテーション	・研修の目的と進め方
	●人間心理の三大渴望と対人関係の基本原則 (講義)	・人間心理の三大渴望とは？ ・対人関係の基本原則 ～受容・承認・重視～
	●コミュニケーションとは (講義)	・バーバルとノンバーバル
	●対人対応のコミュニケーション特性診断 (実習)	・自分の強みと弱みを知り、対人傾向を再確認する
	●コミュニケーションスキル「聴き方」 (実習)	・傾聴の重要性 ・聴き方のエクササイズ
	●コミュニケーションスキル「話し方」 (実習)	・表現の三原則 ・結論先行法(PREP 法)の活用
	●まとめ (講義)	・対人対応への気づき

受講者の声

特別養護老人ホーム（川崎市）介護職員
最初はコミュニケーションの何を学ぶのか分からず、すでに知っていて行っていることだと思いました。実際に研修を受けると知らないことが多く、心がけ次第で伝え方が大きく変わることには気づかされました。

特別養護老人ホーム（横浜市）介護職員
自分が丁寧に伝えることができているだろうか、聴くことができているだろうかと感じました。忙しさを理由に相手の話を傾聴できていないときがあるので、これを改善して、相手に信頼されるように努力したいと思います。